

神田 CUT/PLAY Workshop!!!

2018/9/9 ゴードン・マッタ＝クラーク展をみて、まちを撮影してコラージュ!

現在、竹橋にある東京国立近代美術館では、ゴードン・マッタ＝クラーク展が開催中です。展覧会をみなさんで対話しながら鑑賞したあと、竹橋から神田を歩いて撮影し、撮った写真で大きなコラージュ作品を作ります。彼の多岐にわたる大胆な活動をみると、街を見る視点が変わり、何かを作り変えたくなくなってしまうはず!

70年代NYで活躍したマッタ＝クラークは、取り壊し前の建物を切断する代表作「ビルディング・カット」などで、日常を新たな空間・時間へと変容させる試みをしました。街や暮らしに新しい視点で実験をすることによって、豊かな生活やコミュニティづくりを模索したのです。



ワークショップでは実際に、カメラを持って竹橋～神田のまちへと繰り出して、街の隙間、余白、違和感を感じたものや面白いと思ったものを撮影します。

最後に写真を印刷し、大きな画面にコラージュして一人一人がみた街を合体させます!(展示予定)

開催日時: 2018年9月9日(日) 14:00 - 17:00

場所: 東京国立近代美術館、竹橋～神田間、Future House lab.

対象: 小学4年生以上 定員: 10名

参加費: 1500円(別途観覧料が必要です)

必要な物: 写真撮影と写真のデータを送信できる
スマホや、デジカメをご持参ください。

申し込み方法: 参加希望の方の氏名、年齢、ご連絡先、お住まいの地域
(市、区)を書いて下記にお送りください。

申込み・問い合わせ先: info@arda.jp



QRコードからメールを送れます

見慣れたまちにワクワクの発見がいっぱい!
アーティストならではの視点を、実際の体験を通して感じられる、見て!撮って!作り変えて!盛りだくさんのワークショップです。

主催: NPO 芸術資源開発機構 (アルダ)、助成: 千代田まちづくりサポート